

# NSC Database Library

## NSCデータベース製品（NSCStandard版）のご案内

お客様が保有する情報システム環境との親和性を確保するため、公益財団法人国土地理協会が提供する全国町字ファイルの11桁住所コード(町丁単位)に準拠した、NSCStandard版データベースのラインナップを紹介します。

## 住民基本台帳人口

### 住民基本台帳人口データ

国勢調査ベースの人口・世帯数データを利用してエリアマーケティングを行っているユーザー様であれば、誰しもがデータの鮮度という点において物足りなさを感じているのではないのでしょうか。

例えば、国勢調査の調査時点以降に新興住宅地やマンション建設などの開発が行われた地域では、その内容がデータに反映されていない、または自社顧客データは最新時点であるのに対し「人口」や「世帯数」が国勢調査データ(2020年時点)であるため本当の獲得率(シェア)が分からないなど。

このデータは、公益財団法人国土地理協会より毎年提供される、住民基本台帳ベースの「全国人口統計マスター」を基に、最新の地域区画の地図に合わせた人口・世帯数データです。

毎年、最新の人口・世帯数に更新してご利用いただくことが可能となります。

### 住民基本台帳人口指標区分

住民基本台帳人口
住民基本台帳人口・総計
住民基本台帳人口・総計・男
住民基本台帳人口・総計・女
住民基本台帳世帯数・総計
住民基本台帳人口・日本人
住民基本台帳人口・日本人・男
住民基本台帳人口・日本人・女
住民基本台帳世帯数・日本人

※本データは、公益財団法人国土地理協会より毎年提供される「全国人口統計マスター」がベースとなります。  
※「総計」は、日本人+外国人となります。

※当データベースの提供年次は、2024年です。

# 住民基本台帳人口(概要・価格)

## 概要

基本的に4月1日現在の住民基本台帳を基にした男女人口と世帯数を収録したデータです。

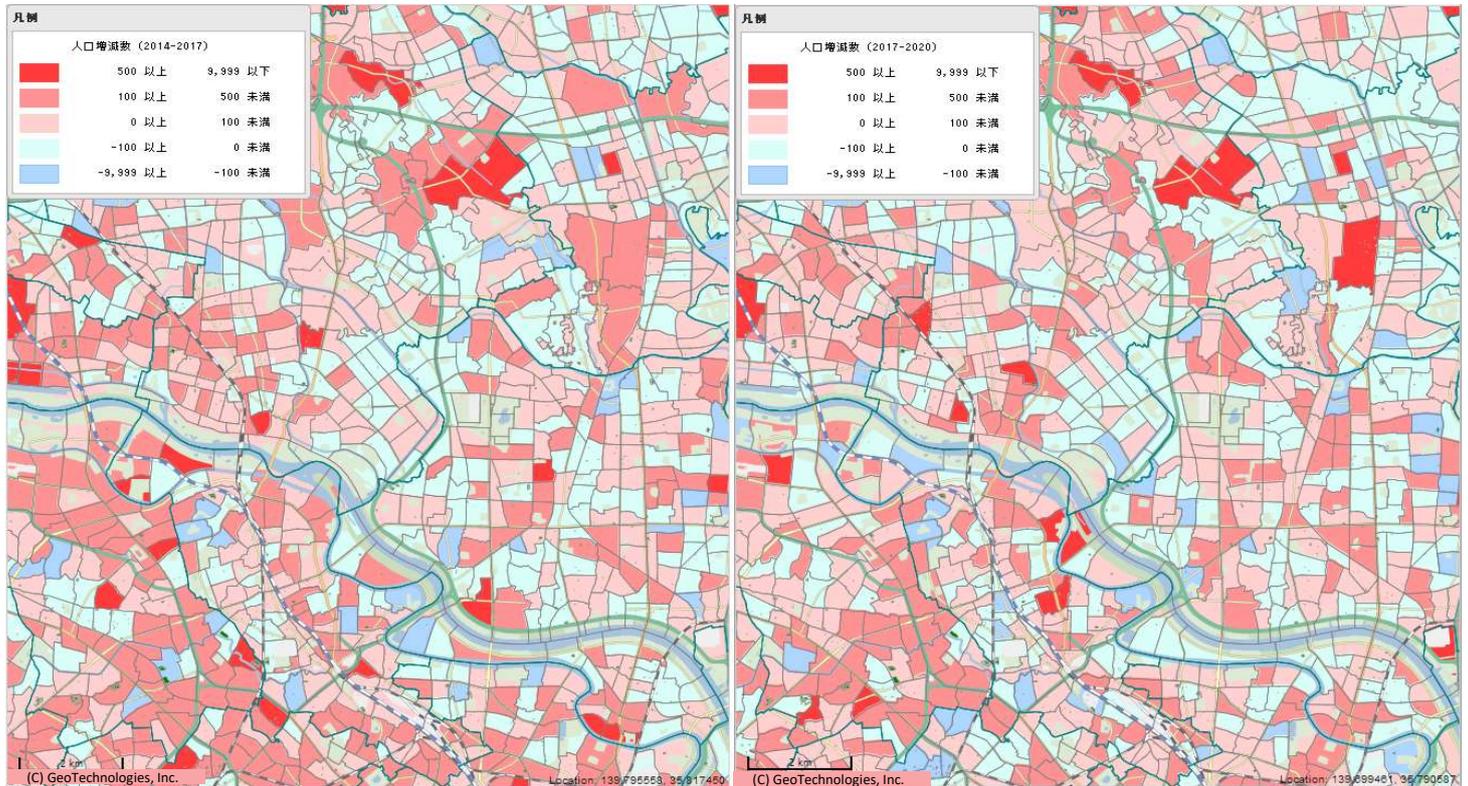
また、2012年7月の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったため、2013年データより、これまでの日本人に加え、総計(日本人+外国人)についても集計されるようになりました。

### (留意事項)

- ・2012年以前のデータは、日本人のみとなります(ただし、一部の地域は外国人を含みます)。
- ・2013年以降のデータは、日本人・総計(日本人+外国人)の別となります。
- ・地域によって、時点が異なる場合(4月1日以外の時点)があります。

## サンプルマップ

住民基本台帳人口増減数の推移(2014年-2017年、2017年-2020年)



## 価格

価格は、総計もしくは日本人どちらか選択した場合の価格です。

価格は地域範囲により変動します。詳細についてはお問い合わせください。

**全国 1,800,000円、1都3県 647,200円、東京都 402,000円**

※総数・日本人両方必要な場合は、上記金額に一律100,000円追加費用が発生します。

※上記価格は消費税を含みません。また、提供形態により別途編集費用が必要となる場合があります。

## お問い合わせ先

東京・大阪・北九州の各拠点、または[homepage@nihon-toukei.co.jp](mailto:homepage@nihon-toukei.co.jp)

※ご購入後のデータ活用方法についても、お気軽にお問い合わせください。

**NSC**  
Nippon Statistics Center co.,ltd.

株式会社 日本統計センター

URL <https://www.nihon-toukei.co.jp/>



東京 (03) 3847-1701 大阪 (06) 6441-5428  
北九州 (093) 521-3726